

「令和5年度安全功労者内閣総理大臣表彰」を受賞しました

本校の「主体的に生きる社会人の育成」の教育目標の実現にむけ、生きぬく力の育成につとめ、長年にわたり取り組んできた学校安全の実践が国に認められ、この度「令和5年度内閣総理大臣賞」を受賞しました。

災害安全について、防災学習では「防災学習単元系統表」を活用し、偏りのない切れ目のない学習計画をたて実践できる仕組みを作成し、実践を重ねることができるようになっています。特別活動や総合的な探究の時間のみならず、教科横断的に、実践を重ねています。また、さまざまな状況下での避難訓練を学校、寄宿舎、スクールバスともに継続して行っており、児童生徒、教職員、保護者、バス会社の危機管理意識や防災力の向上につとめています。

交通安全については、スケアード・ストレイト方式を用いた自転車安全教室や、警察と連携した自転車教室において安全な運転を学び、ポスターのモデルとしてヘルメットの推進に貢献しています。

生活安全では、毎年の教職員不審者訓練の実施、誘拐防止教室やスマホ安全教室等、卒業後の生活を見据え、安心安全に生活できる力の育成をめざしています。

これからも保護者や地域、福祉、行政と連携しながら継続した学校安全教育を実践し、児童生徒の生きぬく力を高めることをめざしていきます。

